

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	じつづみ としや		
氏名	実積 寿也		
所属・役職	中央大学 総合政策学部 教授		
活動拠点	関東地方および九州地方		
略歴	東京大学法学部卒業、ニューヨーク大学経営大学院修了、早稲田大学大学院国際情報通信研究科博士課程修了。MBA（finance）、博士（国際情報通信学）。 郵政省（現 総務省）、九州大学大学院経済学研究院教授などを経て、2017 年より現職。 総務省情報通信政策研究所特別研究員、国際大学 GLOCOM 上席客員研究員、情報法制研究所理事などを務める。		
地域情報化の専門分野・技術	公衆無線 LAN 整備に係る計画の策定 自治体における ICT 活用		
専門分野	EBPM（エビデンスに基づく政策立案） AI 活用 生成AI活用		
自治体向けメッセージ	自治体で地域情報化施策を展開する場合、唯一の正解というものはありません。それは、自治体のひとつひとつがユニークな課題・環境に直面しているからです。学術的な知見や他所で成功したベストプラクティスを学ぶことは、その結果を真似るためではなく、その解決策に至る道筋を知るために他なりません。施策立案・実施の主体となる自治体職員の皆さんが、自身の力で問題の所在を認識し、ユニークな解決策を組み立てるためのお手伝いができれば幸いです。		
関連サイト	https://www.facebook.com/toshiya.jitsuzumi https://www.linkedin.com/in/toshiya-jitsuzumi-7786572/		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	電気通信政策・インターネット政策・通信経済に関する学術調査研究に従事。研究成果については国内外の学会・シンポジウムで報告。	
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	2009～2010 年度「ふるさとケータイ創出推進事業評価会」構成員（総務省） 2011 年度「福岡市公衆無線 LAN の環境整備に関する検討会議」委員（福岡市） 2012 年度「自立分権型行財政改革に関する有識者会議」委員（福岡市） 2012 年度「ICT 活用検討会」委員（福岡市） 2014 年度「川崎市公衆無線 LAN 環境整備検討委員会」委員長（川崎市） 2014～2018 年度「自治体 Wi-Fi 普及促進検討会議」アドバイザー（APPLIC）	

		2015～2018 年度「自治体 Wi-Fi 普及促進サブワーキンググループ」主査 (APPLIC) 2019 年度 地域情報化アドバイザーとして ICT 活用推進計画の策定支援（岐阜 県恵那市） など
--	--	---